

ミュージアム コレクション特別篇
観覧40周年記念展「世田美のあしあと——暮らしと美術のあいだで」関連企画
パフォーマンス「まだ無いあしあとへ」
2026年4月10日(金)14:00 / 16:00

世田谷美術館40年の軌跡を、歴代展覧会のパンフレットなどの言葉をもとに、シュタイナーの運動による芸術表現「オイリュトミー」をベースとした振付で踊ります。

構成・演出・振付: 鯨井謙太郎、定方まこと

出演: セタビ舞踊集団ACN(アルス・クム・ナトゥーラ)、鯨井謙太郎、定方まこと

照明: 早川誠司

会場: 講堂

定員: 140名

観覧料: 無料 * 15分前開場 * 2回公演(上演時間30分予定)

申込: 世田谷美術館ウェブサイト・イベントページより(予約開始)2026年4月1日(水)

<https://www.setagayaartmuseum.or.jp/event/all/>

主催: 世田谷美術館(公益財団法人せたがや文化財団)



【セタビ舞踊集団ACN】

世田谷美術館美術大学で2016年よりおこなっている「オイリュトミーワークショップ」の参加者を中心とした世田谷美術館に根差した舞踊集団。ACNは世田谷美術館のエントランスに刻まれた「ARS CUM NATURA AD SALUTEM CONSPIRAT(芸術は自然と一体となって、人間を健全に導く)」という理念より、今までの出演に「はこぶね」(2023年)、「植物を見よ」(2025年)がある(共に構成・演出・振付は鯨井謙太郎、定方まこと)

鯨井謙太郎

オイリュトミスト、ダンサー、振付家
仙台市出身。笠井叡に師事。東京と仙台を拠点に国内外で活動。コンペイトヴ&Co.主宰。2022年までCORVUSとして活動。近年は(舞踏計画 剝製の光へ)シリーズを始動し、その第一弾作品『UBUSUNA異聞』で英国・イタリア・日本ツアーを行う。世田谷美術館美術大学身体表現講師。第50回舞踊批評家協会賞新人賞受賞。令和元年度宮城県芸術選奨舞踊部門新人賞受賞。

【オイリュトミーとは】

言葉や音楽を呼吸と共に全身の動きで表現する身体芸術です。子供からご高齢の方までどなたでも体験できるゆるやかな身体表現であるオイリュトミーは、シュタイナー教育などで知られる思想家ルドルフ・シュタイナーによって考えられました。

定方まこと

オイリュトミスト、ダンサー
笠井叡に師事。国内外の多数の舞台公演に出演。2010~2022年CORVUSとして活動。2015年より「オイリュトミーとピアノの会」を企画。2024年よりハープ奏者とのコラボレーション企画MUSICA e DANZAを開始。2026年1月新作公演『FURU』上演。富田真人監督の映画「不在という存在」で主演。世田谷美術館美術大学身体表現講師、自主学校遊専科講師。